

令和7年度 GIGA スクール構想における一人一台端末共同調達業務
委託候補者 技術評価選定基準

| 項目番号 | 評価項目 | 評価の観点 | 配点 | |
|------------|------|----------|--|----|
| 教育現場に適した端末 | 1 | 教育現場への適性 | <ul style="list-style-type: none"> ・教育現場で5年間の利用を想定した堅牢性やバッテリーの耐久性となっているか。または、それを補うような提案がなされているか。 ・入力装置（キーボード・タッチペン）は、教育現場で使うのに相応しい性能や機能等を備えているか。 | 15 |
| | 2 | 納入計画 | <ul style="list-style-type: none"> ・次年度から使用できるよう納入計画が立てられているか。 ・契約から納品完了までの具体的な作業内容の計画が立ててあり、学校や自治体にとってわかりやすく提示されているか。 | 10 |
| 業務の実施体制 | 3 | 業務遂行能力 | <ul style="list-style-type: none"> ・長野県全域の教育振興に寄与できるよう、定期的に担当者が学校や教育委員会に出向き、困りごとへの対応や使用状況の確認等を行えるか | 15 |
| 配送・サポート | 4 | 導入サポート | <ul style="list-style-type: none"> ・端末の配送は自治体・学校にとって負担をかけない方法であるか。 ・キittingは自治体・学校にとって負担をかけない方法であるか。 | 10 |
| | 5 | 保守管理 | <ul style="list-style-type: none"> ・盗難、紛失、故障の対応窓口を設けており、自治体・学校にとって効率的・経済的で、負担をかけない体制やサービス（学校や教育委員会に直接引き取りにくる、着払いの郵送を受け付ける等の対応）が整っているか。 | 15 |
| その他 | 6 | 拡張性 | <ul style="list-style-type: none"> ・各自治体が GIGA 1 期の不要端末の回収を希望する場合は無償で引き取ることができるか。また、端末に価値があり下取りが可能な場合は、その金額相当のオプションサービスを該当の自治体に提供できるか。 ・各自治体が希望した場合に、応用パッケージに含まれるようなサービス（保証延長、バッテリー交換等）を個別に契約できるか。 | 15 |
| | 7 | 独自の提案 | <ul style="list-style-type: none"> ・仕様書に示した内容のほか、本県の ICT を活用した学びを充実させたり、校務の情報化を推進したりするうえで、効果的または魅力的な提案があるか。 | 20 |
| 合 計 | | | 100 | |

| 採点の目安 | 優れている | やや優れている | やや劣る | 劣る |
|------------|-------|---------|------|-----|
| 配点 5 点の場合 | 5 | 4～3 | 2 | 1～0 |
| 配点 10 点の場合 | 10～8 | 7～5 | 4～2 | 1～0 |
| 配点 15 点の場合 | 15～12 | 11～8 | 7～3 | 2～0 |
| 配点 20 点の場合 | 20～16 | 15～10 | 9～6 | 5～0 |

※各審査員のうち、合計が 50 点以下となった審査員が 2 名以上いた場合、その申請事業者は失格とする。